

Devcon PW I  
 テクニカルデータシート(TDS)

作成日	2009/5/29
最新改訂日	2019/2/26
文書番号	QO02-998825

## デブコンPW I

### 1. 特長

- 常温で速硬化タイプの接着剤。
- プラスチックを始め、金属等異種素材の接着が可能。
- 下地処理が簡単に済む。
- ほとんどのプラスチックの接着に優れている。
- 塩酸、硫酸に対して耐性がある。

### 2. 主な用途

- 油面での補修・接着。
- 金属と石材・陶器の補修・接着。
- プラスチックと石材・陶器の補修・接着。
- 金属とプラスチックの補修・接着。

### 3. 適用材質

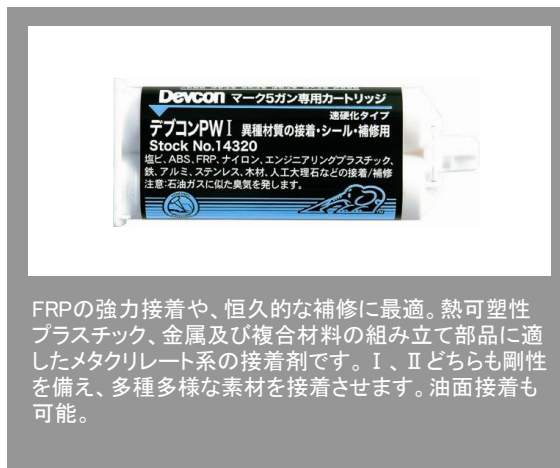
#### ●補修/接着可能な材質●

塩ビ、FRP、ABS、アクリル、ポリエステル、ポリカーボネート、スチレン、ナイロン、エポキシ、SMC、ビニルエステル、メソウレタン、クロロプレンゴム、ニトリルゴム、鉄、アルミニウム、ステンレス、石材、陶器等

#### ▲注意を要する材質▲

ポリプロピレン、ポリエチレン、テフロンアセタール(ジュラコン、デルリン)、シリコン、サーリン(アイオノマー樹脂)、銅、真鍮等

※鉄、アルミニウム等の金属類の接着は、専用脱脂剤PWP100(別売り)の使用をお勧めいたします。



FRPの強力接着や、恒久的な補修に最適。熱可塑性プラスチック、金属及び複合材料の組み立て部品に適したメタクリレート系の接着剤です。I、IIどちらも剛性を備え、多種多様な素材を接着させます。油面接着も可能。

### 4. 物理的情報

#### □ 性状

色調(混合後)	混合比(重量/容積)
淡黄色	1 : 1 / -

#### □ 特性一覧

項目	混合後	単位	値
外観	混合後	—	ジェル
可使時間	25°C於	分	4~6
硬化時間	25°C於	分	12~15
耐熱温度	—	°C	120
比重	ASTM D792	—	1.0
伸び率	—	%	15 ~ 25
縦弾性係数	ASTM D638	Gpa	1.04
引張せん断接着強さ	ASTM D1002	MPa	21 ~ 24
硬さ	ショアD	—	78

※ このデータは、全て弊社の研究室にて測定を行い、参考値として掲載したものであり、保証値ではありません。

### 5. 商品情報

#### □ 荷姿

商品番号	Stock No.	容量	塗布可能面積(1mm厚)
DV14320	14320	50ml	0.05/m <sup>2</sup> セット

#### □ 容量

主剤	硬化剤
25ml	25ml

#### □ 法規制

	消防法	有機則
主剤	第2類引火性固体	該当せず
硬化剤	第2類引火性固体	該当せず

6. カートリッジ、ノズルの取り付け

カートリッジとノズルの取り付け方	
	<p>安全掛け具Aを押し上げながら、ロッドBを差し込みます。                  止め具Cを押し上げ、カートリッジDをセットしたらCで固定します。                  キャップEを外してノズルFをセットします。</p>

※ ミックスノズル適合表

製品名	L	M	S
PW I・II	◎	×	×

7. 使用例

**① ダクトの接合部の補修**  
 運転中に動きのあるダクト部ですが、PWの強力な接合力は完璧にシールします。直径が大きい場合でも是非に相談下さい。シリコンシーラントよりも速かに強力に接着し、且つ伸びの大きいグレートも取り揃えております。

**④ フランジ補修**  
 FRP製タンクのフランジには様々な素材が使用されています。FRP-塩ビ、FRP-SUSなどの異種素材であってもPWなら強力に接合します。パッキンの硬化で漏れしている場合はボルト部からシールを始めて下さい。

**② FRPや塩ビ配管のジョイント部修復**  
 FRPや塩ビを強力に接合し、その接合部は新設の時よりも強くなります。更にキャップを確めてしっかりと固定します。

**⑤ 配管の付け根の補修**  
 3~4mmの厚みで広めに塗布して下さい。

**③ クラック補修**  
 垂れ落ちにくいクリーム状なので壁面の割れにも最早対応します。ガラステープを併用すれば、更に強度アップして強力にガードします。誰でも簡単にFRP補修作業が行えます。

8. 使用上の注意

- 火気厳禁を励行して下さい。
- 皮膚には付けないように、保護手袋、前掛け等を着用する。また、作業着、手袋等に付着したまま着用しないで下さい。
- 蒸気の吸入は避け、取扱う作業場所には局所排気装置を設けて下さい。
- 夏場、汗をかくような時は、皮膚から吸収しやすいので、特に十分に換気し、顔等露出部分に保護クリームを塗ったり、長袖を着用し、蒸気に直接触れないようにして下さい。
- 一度に多量の材料を混合した場合、急激な発熱を生じる場合がありますので、注意して下さい。
- 可使時間、硬化時間は使用環境温度及び塗布厚みに影響を受けますので注意して下さい。
- 食品等に直接触れる場合は、硬化後、接触面に温水及びアルコールによる洗浄を実施して下さい。
- 使用時以外はキャップをしっかりと閉め、子供の手の届かない、直射日光の当たらない涼しい場所に保管して下さい。
- 廃棄の際は全て硬化させ、廃棄物業者に正規の方法で委託して処分して下さい。
- その他注意事項についてはSDSを参照し、順守して下さい。

製造・販売元

株式会社 ITW パフォーマンスポリマーズ & フルイズ ジャパン

● 本社 〒564-0053 大阪府吹田市江の木町30-32 TEL:06-6330-7118(代) FAX:06-6330-7083

□ 技術サービスフリーダイヤル 0120-03-4880